



令和7年3月11日

県政記者クラブ報道機関 各位

産業労働部産業創造振興課

赤山鉱山（県管理：上山市）における汚泥の金山川への流出について

県が委託業務（委託先：榑丹野）として鉱害防止対策を行っている赤山鉱山（上山市）において、中和処理後の汚泥が河川（県管理金山川）に流出する事案が発生しました。

坑水の中和処理に使用している濃縮槽の清掃を行い、その洗浄汚泥を堆積場へ運搬し排水したところ、堆積場下流へ流出したものです。

現段階で周辺環境への影響は確認されておりません。

記

- 場所 赤山鉱山(上山市大字檜下地内)
- 発生日時 令和7年3月10日(月)午前9時～午後2時30分頃
- 流出物 濃縮槽内の汚泥
- 流出量 約120m³以内
- 河川の水質状況（別紙のとおり） 令和7年3月10日17時頃採取

区分	単位	基準	結果		
			地点①	地点②	地点③
水素イオン濃度(pH)	—	5.8～8.6	6.6	6.2	7.1
浮遊物質(SS)	mg/L	100以下	110	36	21
銅含有量	mg/L	1以下	6.0	0.99	0.04
亜鉛含有量	mg/L	2以下	0.33	0.07	0.02
溶解性鉄含有量	mg/L	10以下	0.09	0.07	0.05
カドミウム	mg/L	0.03以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満
ヒ素その他	mg/L	0.1以下	0.02	0.01未満	0.01未満

- 赤山鉱山より約900m下流の地点①で浮遊物質（SS：濁り度）と銅含有量が基準値を満たしていませんでした。その他の検体については全ての検査項目で基準値を満たしていました。
- 現時点で、魚類等のへい死は確認されていません。
- 下流利水者は、地点③の上山市土地改良区であり、冬期間のため現在取水していません。

6. その他

- 河川管理者等の関係機関と連携し、引き続き必要な対応を実施。
- 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)と連携し、発生の原因究明と再発防止の徹底を図ってまいります。

【問い合わせ先】

山形県産業労働部産業創造振興課

鉦山鉦害防止主幹 倉金 智一

電話：023-630-2356

報道監 産業労働部次長 奥山 敦

電話：023-630-2702

赤山鉱山位置図

至 山形市



縮尺なし

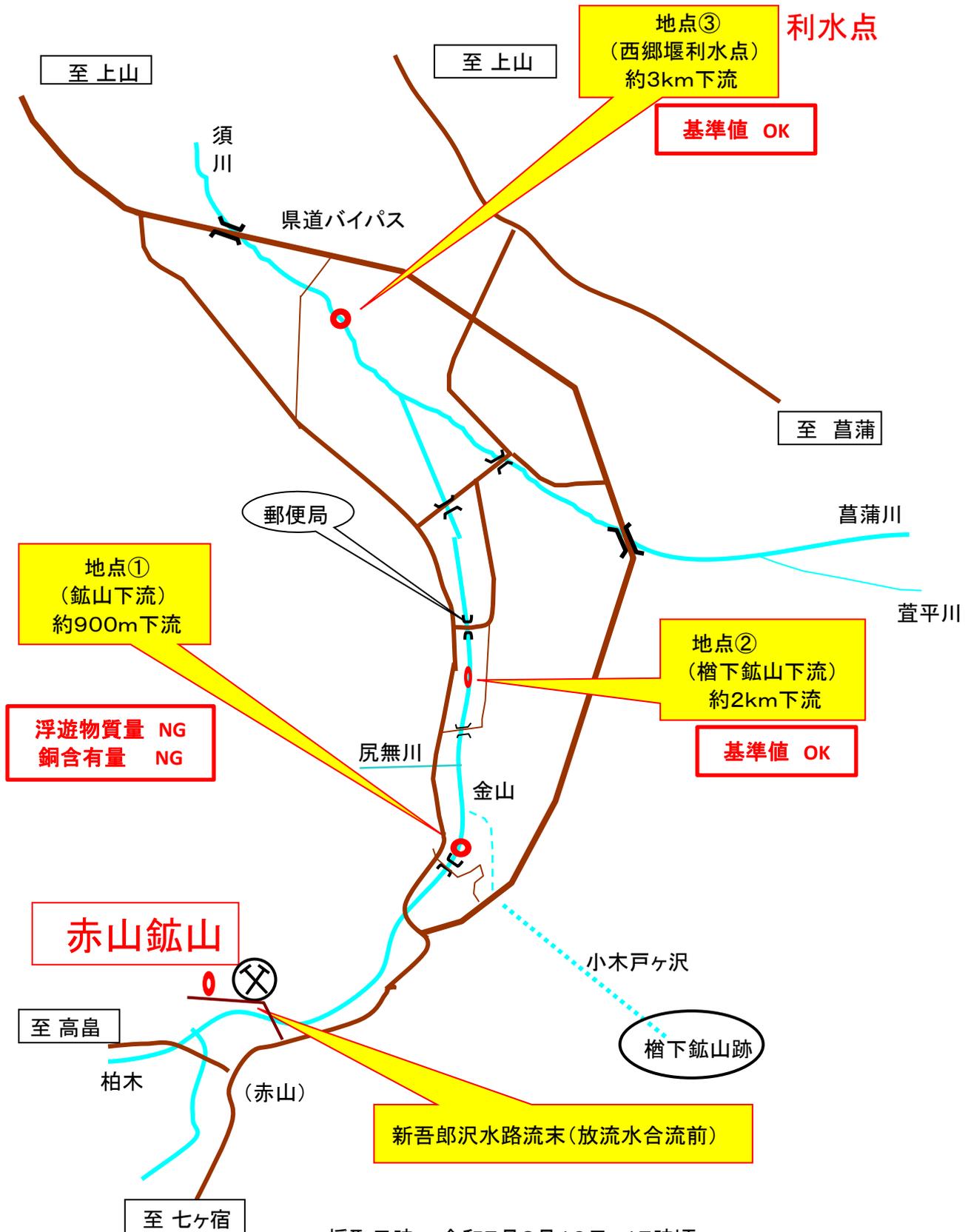
至 南陽市



赤山鉱山中和処理施設

至 高畠町

赤山 鉱山 採水位置図



採取日時： 令和7月3月10日 17時頃

区分	単位	基準	結果		
			地点①	地点②	地点③
水素イオン濃度(pH)	—	5.8~8.6	6.6	6.2	7.1
浮遊物質量(SS)	mg/L	100以下	110	36	21
銅含有量	mg/L	1以下	6.0	0.99	0.04
亜鉛含有量	mg/L	2以下	0.33	0.07	0.02
溶解性鉄含有量	mg/L	10以下	0.09	0.07	0.05
カドミウム	mg/L	0.03以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満
ヒ素その他	mg/L	0.1以下	0.02	0.01未満	0.01未満

赤山鉦山全体位置図

縮尺 1 : 2,400

堆積場

流出事故

濃縮槽の汚泥水運搬

坑水

中和処理施設

金山川

